


# なよ竹のかぐや姫 （『竹取物語』）



## ～今日の目標～

★助動詞「ぬ」「す」マスターになる  
★形容詞マスターになる




（活用の種類、活用形、接続を説明できる、口語訳ができる）

233ページ 4行目

「家へ持ち来てぬ。」  
「**ぬ**」について考えよう。


- ・「来ぬ」の読み方：①きぬ 「来」…②力行変格活用連用形
- ・「ぬ」…助動詞③ぬ（終止形）  
④連用形「**ぬ**」に接続する
- ④直前が③連用形  
活用形は⑤終止形  
意味は「⑥完了」
- ・「家へ持ち来てぬ」を訳すと  
⑦**家へ持ってきた。**



233ページ 5行目

「妻の姫に預けて養はず。」  
「**す**」について考えよう。

- ・「養はず」…①八行 四段活用
- ・「す」…助動詞②す（終止形）  
③未然形「**す**」に接続する
- ④直前が③未然形  
活用形は⑤終止形  
意味は「⑥使役」
- ・「妻の姫に預けて養はず」を訳すと  
⑦**妻であるおはあさんに預けて養わせる。（育てさせる。）**



### 形容詞マスターへの道

- 「うつくしき」  
↓形容詞①シク 活用「**し**」  
終止形は②うつく**し**  
活用形は③**し** 連体形
- 「限りなし」  
↓形容詞④ク 活用「**く**」  
終止形は⑤限り**なし**  
活用形は⑥**なし** 終止形
- 「をさなけれ」  
↓形容詞⑦ク 活用「**く**」  
終止形は⑧をさ**なけれ**  
活用形は⑨**なけれ** 已然形

